

# 令和2年7月豪雨による被害と対応

# 令和2年(2020年)7月豪雨に対する国土交通省の対応について

令和2年7月17日 7:00時点

○国土交通省の体制 令和2年7月4日 4:50 本省 非常体制

○会議開催状況 国土交通省 災害対策本部会議 7/4  
国土交通省 非常災害対策本部会議へ格上げ 7/5 10:00  
国土交通省 非常災害対策本部会議 7/5、7/6、7/7、7/8、7/9、7/10、  
7/11、7/13 計8回

○国土交通省の対応

## ●TEC-FORCE(国土交通省緊急災害対策派遣隊)

- ・派遣状況 325人【のべ4,097人・日】 ※7/17 7:00現在
- ・リエゾン38人【のべ695人・日】、JETT(気象庁防災対応支援チーム)22人【のべ348人・日】
- ・被災状況調査(河川・道路等)、応急対策班 等 265人【のべ3,054人・日】
- ・活動
  - ・防災ヘリ(はるかぜ号、まんなか号、あおぞら号、ほくりく号、みちのく号)による  
広域被災状況調査 7/4から実施中
  - ・排水ポンプ車(57台)による排水活動等 災害対策用機械の出動 111台【のべ1,373台・日】
  - ・自治体所管の河川、道路などの公共土木施設の被災状況調査
  - ・リエゾンが被災した自治体に赴くことで、電話等では把握しにくい被災状況を直接把握し、自治体へのアドバイスや、関係機関との調整役として、自治体の災害対策を支援

## ●海上保安庁

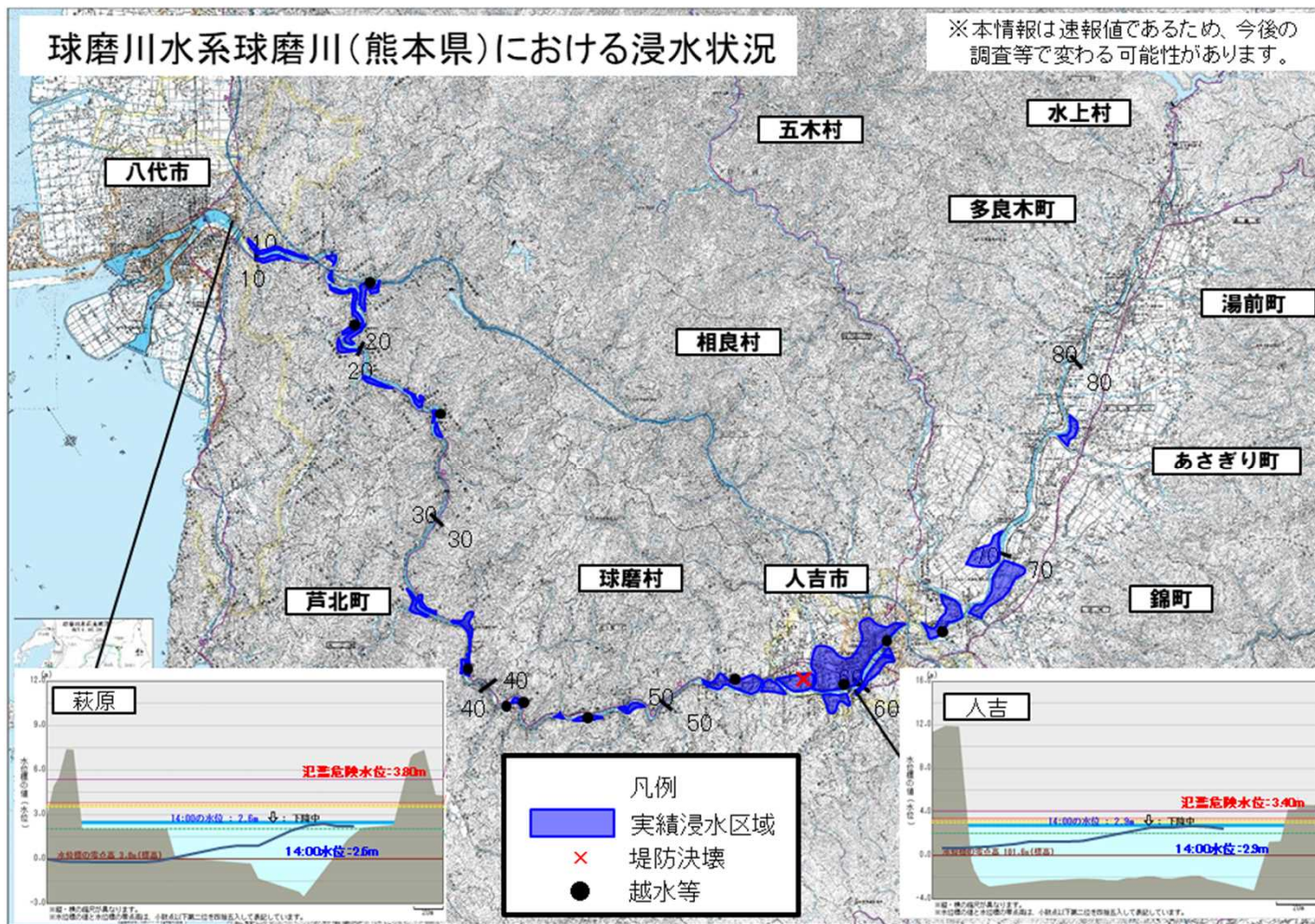
- ・投入勢力
  - ・巡視船艇 5隻【のべ618隻】、航空機 9機【のべ157機】 ※7/17 7:00現在
  - ・特殊救難隊 0人【のべ59人】、機動救難士 12人【のべ183人】
- ・人命救助活動 【13件 (22名を救助)】
  - ・熊本県球磨郡球磨村(7名を救助)
  - ・熊本県人吉市(8名を救助)
  - ・熊本県球磨郡多良木町(3名を救助)
  - ・熊本県葦北群芦北町(3名を救助)
  - ・鹿児島県肝属郡錦江町(1名を救助)



# 前線による九州地方を中心とした大雨による浸水状況について

令和2年7月6日14時時点  
国土交通省 水管理・国土保全局

- 梅雨前線の影響により、熊本県、鹿児島県を中心に記録的な大雨。
- 九州地方整備局防災ヘリ(はるかぜ)による7月4日15時時点の調査によると、球磨川沿川で約1,060haに及ぶ浸水を確認。
- 現時点で報告されている、**主要な被災としては、国管理の球磨川で堤防決壊が1箇所、県管理の2河川※で堤防決壊が2箇所等。**  
(※鹿児島県が管理する百次川、勝目川で決壊が発生)



市町村名	浸水面積(ha)
人吉市	約560
まち 錦町	約290
相良村	約90
球磨村	約70
八代市	約50
あさぎり町 ちょう	
芦北市	
合計	約1,060

# 令和2年7月豪雨による大牟田市の浸水状況について

令和2年7月14日時点

国土交通省 水管理・国土保全局

- 大牟田では、7月6日14時10分から20時10分までの6時間で、276.0mm(観測史上1位)を記録。概ね900haが浸水したと想定されるが、9日までに浸水は解消。
- 大牟田市内の浸水については、内水氾濫と河川からの氾濫が相まって発生したと思われるが詳細は確認中。



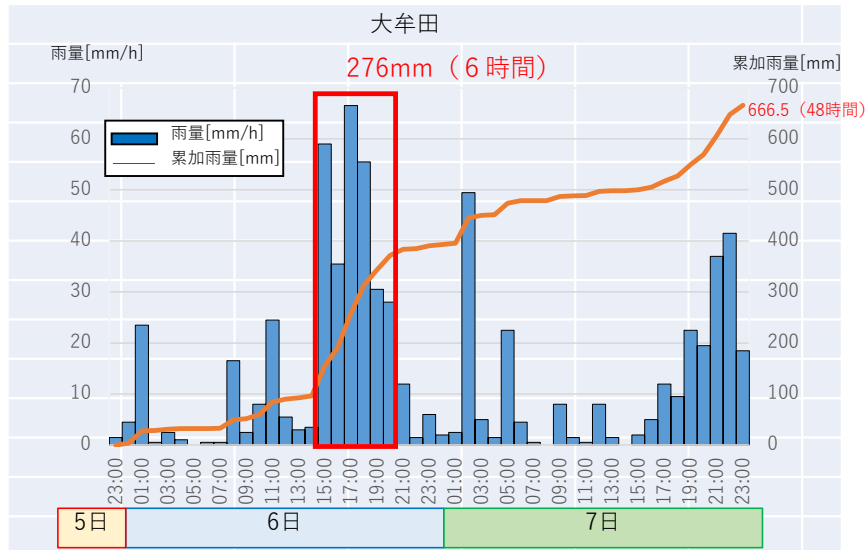
▲大牟田市の浸水状況

浸水の様子



▲排水状況①

TEC-FORCEによる排水支援



令和2年7月5日から7日までの雨量観測値 (大牟田)

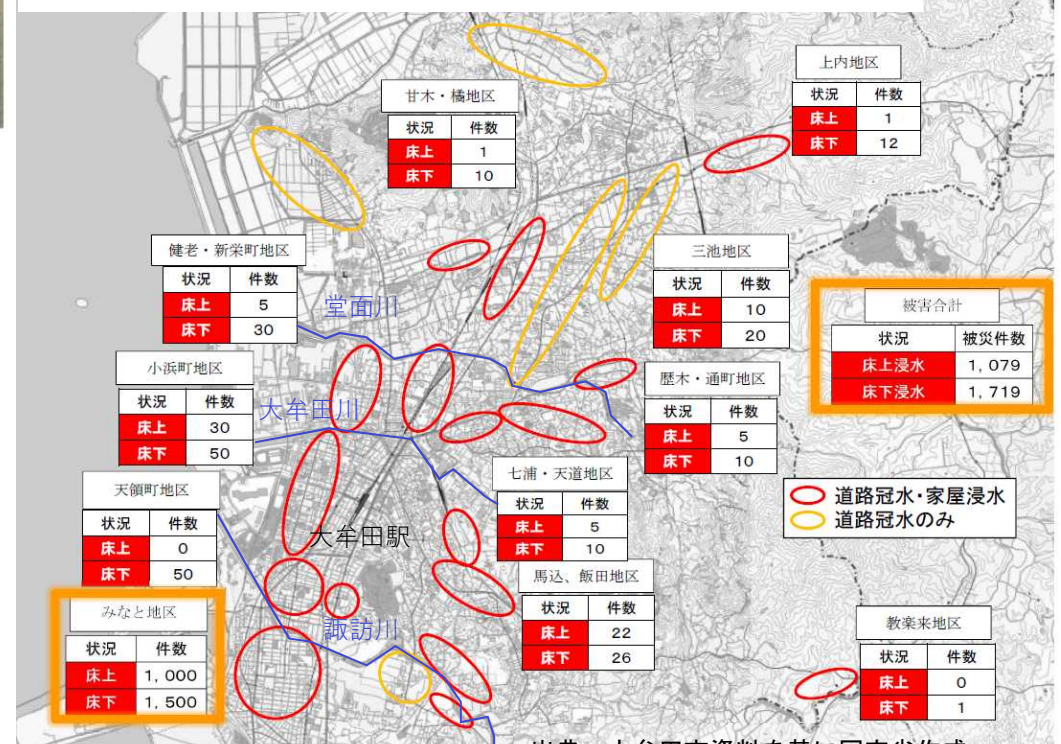
## 福岡県大牟田市における被害状況(7月10日時点)

避難者数(最大) 1,860人(7月6日23時時点)

人的被害	2件(死亡)
浸水被害	床上浸水:1,079戸 床下浸水:1,719戸
土砂災害	大規模9箇所 他多数
農地・ため池被害	多数(調査中)
商工業被害	甚大(調査中)

出典: 大牟田市資料

## 令和2年7月6日からの大雨による浸水被害状況(福岡県大牟田市)



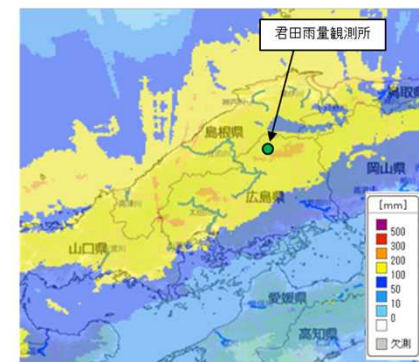
出典: 大牟田市資料を基に国交省作成

ごうのかわ ごうのかわ  
江の川水系江の川における浸水状況について

令和2年7月17日5時時点

国土交通省 水管理・国土保全局

- 広島県三次市君田雨量観測所で14日4時50分までの24時間で193.5mmを記録する等の大雨となった。
- 四国地方整備局防災ヘリ(愛らんど)による7月14日15時時点の調査等によると、江の川の河口5kから55kにかけて、**約223ha、143戸(いずれも速報値)**の浸水を確認。なお、現時点で人的被害は報告されていない。



13日4時50分から14日4時50分までの24時間雨量



※本情報は速報値であるため、今後の調査等で変わる可能性があります。

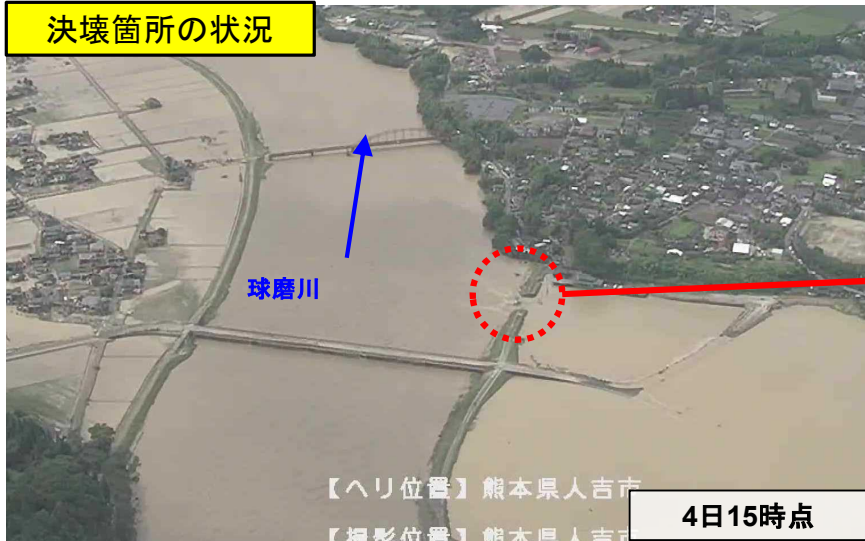
# 国管理河川(球磨川)の決壊箇所への対応

※令和2年7月6日9時時点

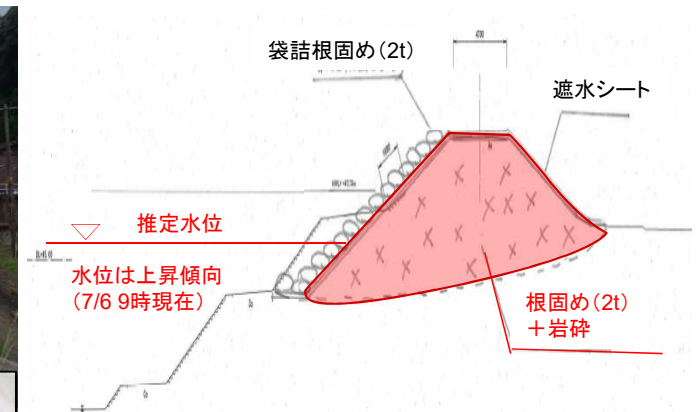
○国が管理する球磨川の堤防が1箇所、約30mにわたり決壊。

○人吉市中神地先において、4日23時から24時間体制で対応し、6日9時に仮堤防が完成。

## 決壊箇所の状況



## 緊急復旧工事の状況

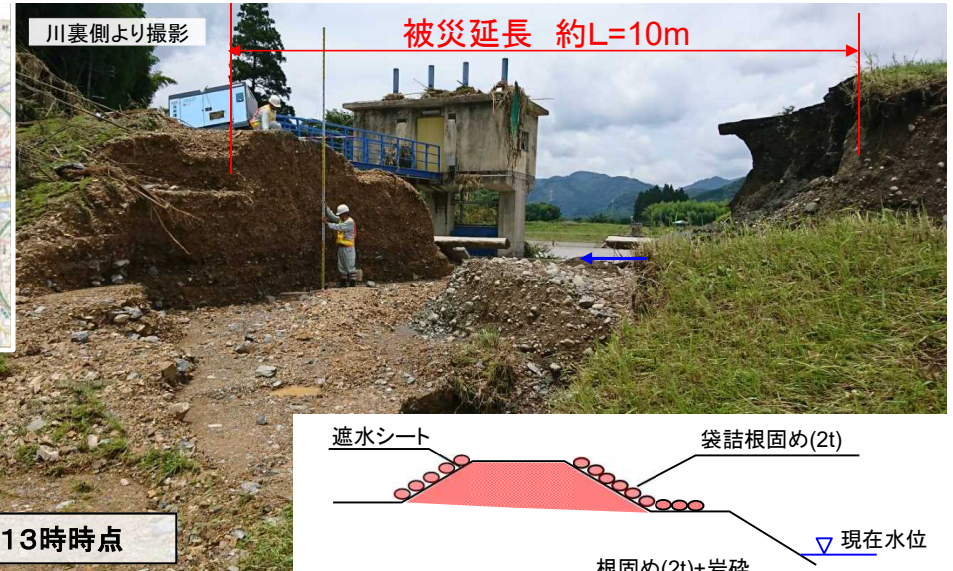
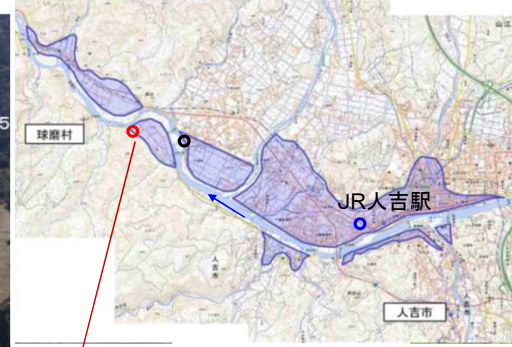


# くまがわ 国管理河川(球磨川)の決壊箇所への対応

※令和2年7月9日12時00分時点

- 国が管理する球磨川の堤防が新たに1箇所、約10mにわたり決壊していることを確認。
- 人吉市中神地先において、8日18時に緊急復旧工事に着手。24時間体制で対応し、9日9時30分に緊急復旧工事が完成。

## 決壊箇所の状況



8日13時時点

## 緊急復旧工事の状況



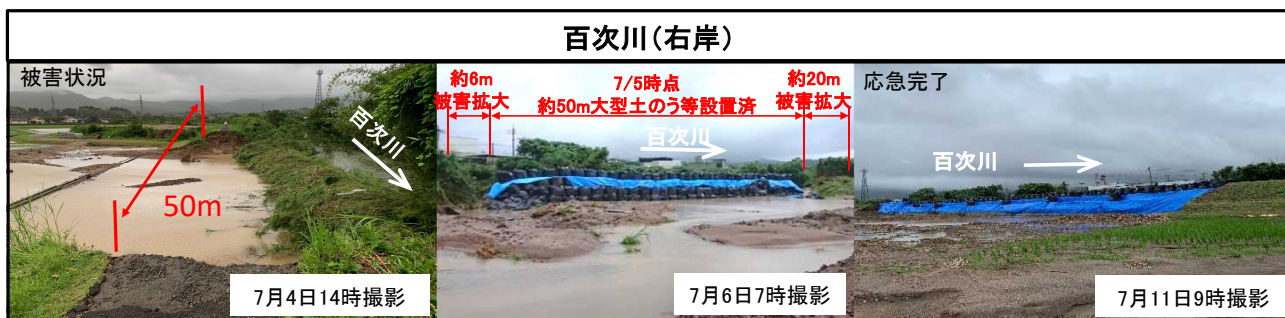
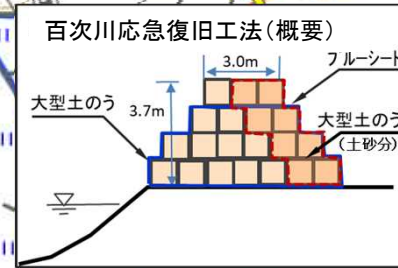
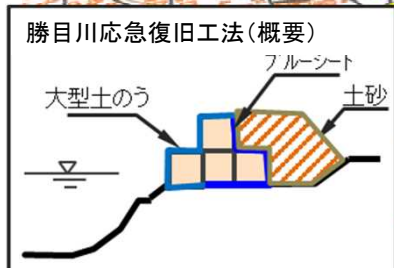
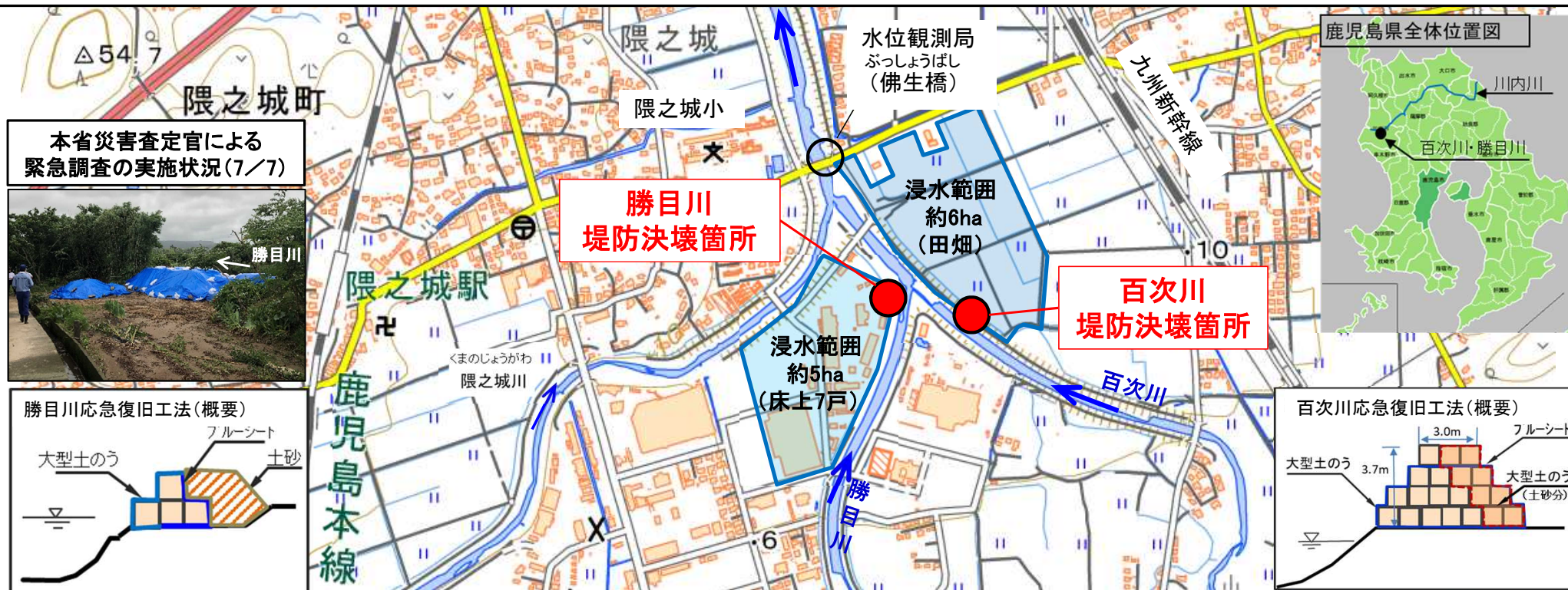


せんだいがわ ももつぎがわ かつめがわ

# 県管理河川(川内川水系百次川・勝目川)の決壊箇所の対応

※令和2年7月14日時点

- 鹿児島県が管理する百次川(1箇所、約80m)、勝目川(1箇所、約15m)の堤防が決壊。
- 大型土のう等による仮堤防を百次川は4日、勝目川は5日より施工開始。
- 本省災害査定官等が7日に緊急調査を行い、応急措置や復旧工法等の技術的助言・指導を実施。
- 勝目川は8日17時、百次川は11日9時に仮堤防が完成。



令和2年7月20日7:00 現在 速報版

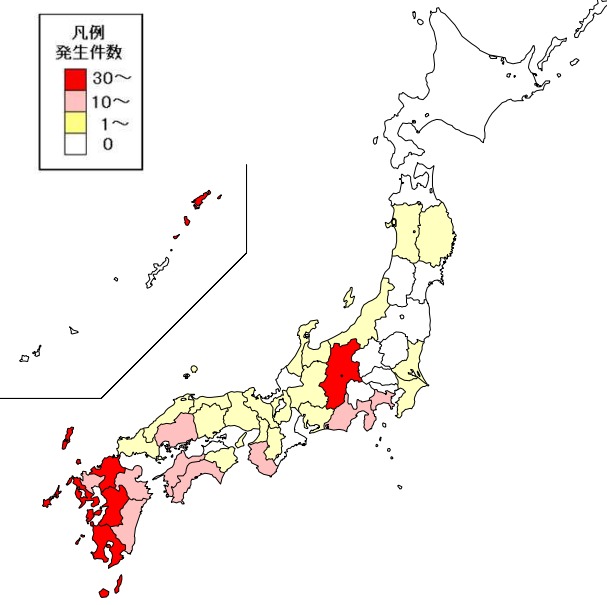
## 土砂災害発生件数

### 553件(33府県208市町村)

(うち九州地方:291件(7県86市町村))

【人的被害】  
死者15名  
(人的被害は20日7:00消防庁発表資料に基づき県から報告のあった計数)  
※現在、人的被害の報告があるのは熊本県、長野県、広島県

○TEC-FORCE高度技術指導班(土砂災害専門家)の助言を受け、長崎県では佐世保市小川内町の地すべりに、7月18日以降順次、伸縮計等を増設し監視体制を充実。



都道府県名	発生件数	死者・行方不明者が発生した件数	人家被害が発生した件数
熊本県	119件	6件	24件
鹿児島県	61件	-	13件
長野県	51件	1件	1件
福岡県	34件	-	5件
長崎県	30件	-	2件
広島県	29件	1件	1件
和歌山県	27件	-	2件
愛媛県	27件	-	6件
神奈川県	21件	-	-
大分県	20件	-	9件
静岡県	15件	-	1件
宮崎県	14件	-	3件
佐賀県	13件	-	5件
愛知県	12件	-	1件
岐阜県	9件	-	2件
千葉県	8件	-	-
島根県	8件	-	1件
高知県	8件	-	1件
山口県	7件	-	-
新潟県	6件	-	-
京都府	5件	-	-
兵庫県	5件	-	1件
石川県	4件	-	-
茨城県	3件	-	-
富山県	3件	-	-
岡山県	3件	-	1件
徳島県	3件	-	1件
滋賀県	2件	-	-
鳥取県	2件	-	-
岩手県	1件	-	-
秋田県	1件	-	-
大阪府	1件	-	-
奈良県	1件	-	1件

※都道府県砂防関係部局からの報告に基づく



# TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)の活動状況

令和2年7月20日 7時時点

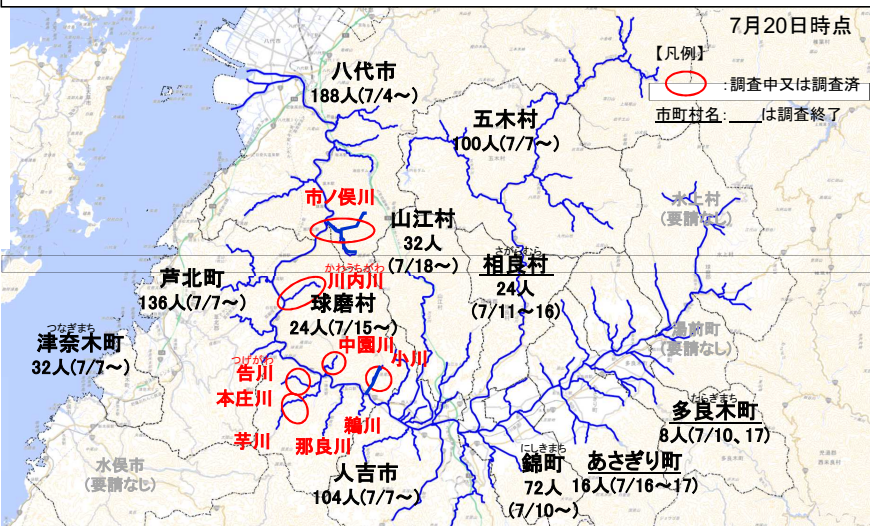
- 九州地方整備局を中心として全国の地方整備局等のTEC-FORCEを被災地に派遣
- 本日321人のTEC-FORCEが排水活動、被災状況調査、リエゾン・JETT(気象庁)による自治体支援を実施。  
降雨時の排水に備え、排水ポンプ車56台(うち九州54台)を現地へ配備。
- 被害が甚大であった球磨川の支川を中心に、八代市をはじめ10市町村で自治体に代わり、河川の被災状況調査を実施。

・派遣人数  
のべ5,068人・日  
・災害対策用機械  
のべ1,705台・日

## ■テックフォース河川班による球磨川支川の被災状況調査

のべ700人を超えるテックフォースを投入し、相良村等で概ね調査が完了。19日までに、136件の施設被害を報告。立ち入り困難であった球磨村は、15日から調査を実施。本日は50名で球磨川支川の調査を実施

球磨川支川の調査状況および河川班の投入人数(のべ人数)



## ■球磨川支川市ノ俣川(八代市)の被災状況調査

八代市からの要請により、12日、四国地整テックフォース河川班4名が市ノ俣川4.3kmを現地調査。河道埋塞等6件の施設被害を報告し、復旧方針等を助言

### ①家屋の被災状況



### ②護岸の被災状況



### ③護岸の被災状況



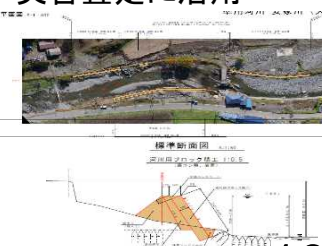
### ④河道の埋塞状況



### 八代市に調査結果報告



### 災害査定に活用



## ■球磨川支川小川(球磨村)の被災状況調査

中国地整河川班が護岸流出被害等を調査(16日)



# TEC-FORCE 次期出水に備えた排水ポンプ車の配備

令和2年7月14日 6:30時点

- (1) 今回の洪水により浸水が発生した箇所(決壊、越水等)における備え
- (2) 被災により排水機能を損失した排水施設(排水機場、雨水ポンプ場)の機能代替
- (3) 国管理河川の堤防沿いなどで過去に浸水が頻発している樋管周辺などへの備え
- (4) 排水ポンプ車の増援が必要な場合、必要箇所に迅速に出動するための配備

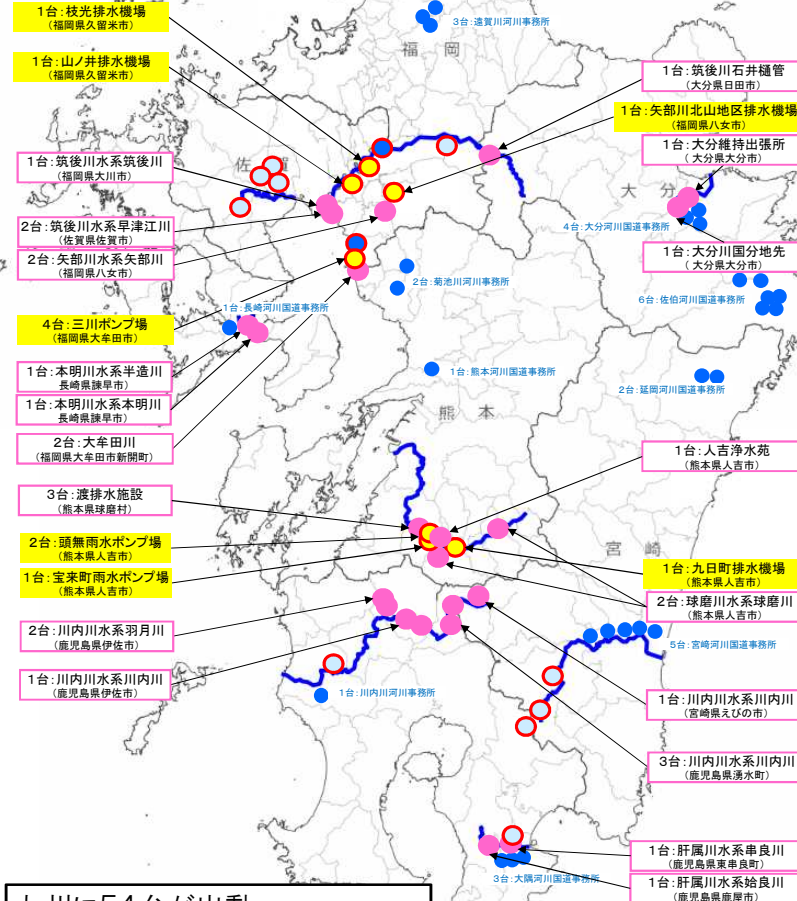
## (1) 浸水が発生した箇所での備え(27台)



## (2) 被災した排水施設の機能代替(11台)



## 排水ポンプ車の配備状況(令和2年7月13日 5時時点)



## (3) 過去の浸水頻発箇所での備え(10台)



## (4) 速やかな増援のための配備(6台)※

※その他、今後の出水に備え各事務所において待機(28台)

